発行月：平成 25年 9月　家族新聞　第12号

地震防災教育 家庭の備えから

防災・減災

発行所：はやぶさ地防会
編集者：代表者 髙橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
（渋川福祉センター内）
TEL 0561-51-2878
FAX 0561-51-2879

平成25年9月8日(日) 9時～14時 新池交流館ふらっと 第3回地震防災講演会開催。

午前中の雨があがり予定した人数より少し下まわったが約70人の参加者が熱心にAEDの使い方や人工呼吸のやり方など実技の体験をした。中学、高校の生徒が対象であったが保護者参加対象は小学高学年も多数参加して盛況であった。

▲これからイザ本番、その前に自己紹介はやぶさ地防会のスタッフが揃いました。

愛知医大の看護学部の生徒も16名程ボランティアで参加して非常に子供達に訓練の時にアドバイスをして子供達も真剣に話を聞いていた。

大切なことは体験することであり、学校ではなかなか学習できない。だからこの時間を大切にしなければいけないのです。小さな小学生も真剣に行なっているではないですか。

◀人工呼吸訓練。

▶三角巾の応救手当体験

◀なごした体験が体でおぼえているです。

▶タイカでオッチニさてうまくいくかな。